

処分した一般廃棄物(規則第4条の5の2第1号イ)

種類: 燃やせるごみ

数量:

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
1号炉	1,023.92	1,190.84	606.72	633.02	1,361.42	1,086.82	1,361.27	1,119.44	1,311.87	1,297.53	0.00	773.12	11,765.97
2号炉	722.49	1,006.31	608.24	1,211.21	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	3,548.25
計	1,746.41	2,197.15	1,214.96	1,844.23	1,361.42	1,086.82	1,361.27	1,119.44	1,311.87	1,297.53	0.00	773.12	15,314.22

ばいじん除去の実施状況(規則第4条の5の2第1号ハ)

ガス冷却室	1号炉	H27.6.11	H27.9.19	H27.11.29	H28.3.9
	2号炉	H27.5.21			
ろ過式集じん器	1号炉	H27.6.9	H27.9.20	H27.11.28	H28.3.8
	2号炉	H27.5.18			

※ 表の日付は、休炉時に実施したガス冷却室又はろ過式集じん器の清掃日です。ガス冷却室のばいじん除去は「毎日」、ろ過式集じん器のばいじん除去は「連続」で実施しています。

※ 2号炉は、平成27年6月から平成28年3月までの間、基幹的設備改良工事を行っていたため、ばいじん除去は実施していません。

排ガス等の測定結果①(規則第4条の5の2第1号ロ、ニ)

測定位置: 別紙図面のとおり

【1号炉】

測定項目	自主基準値	単位	1回目
採取年月日	-	-	H27.7.21
測定結果の得られた日	-	-	H27.9.1
ダイオキシン	0.5ng-TEQ/m ³ N以下	ng-TEQ/m ³ N	0.29

測定頻度: 年に1回以上

測定項目	自主基準値	単位	1回目	2回目	3回目	4回目
採取年月日	-	-	H27.4.22	H27.7.21	H27.10.8	H28.1.20
測定結果の得られた日	-	-	H27.5.22	H27.9.1	H27.10.29	H28.2.26
ばいじん	0.01g/m ³ N以下	g/m ³ N	<0.0039	<0.0039	<0.0034	<0.0033
硫酸化物:	20ppm以下	ppm	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5
窒素酸化物:	150ppm以下	ppm	91	98	100	90
塩化水素:	20ppm以下	ppm	<4.9	<4.8	<4.4	<4.5

測定頻度: 6か月に1回以上

備考: 酸素濃度12%補正値を記載しています。

【2号炉】

測定項目	自主基準値	単位	1回目
採取年月日	-	-	H27.7.21
測定結果の得られた日	-	-	H27.9.1
ダイオキシン	0.5ng-TEQ/m ³ N以下	ng-TEQ/m ³ N	0.030

測定頻度: 年に1回以上

測定項目	自主基準値	単位	1回目	2回目
採取年月日	-	-	H27.5.11	H27.7.21
測定結果の得られた日	-	-	H27.5.29	H27.9.1
ばいじん	0.01g/m ³ N以下	g/m ³ N	<0.0036	<0.0034
硫酸化物:	20ppm以下	ppm	<0.5	<0.5
窒素酸化物:	150ppm以下	ppm	110	110
塩化水素:	20ppm以下	ppm	<4.5	<4.1

測定頻度: 6か月に1回以上

備考: 酸素濃度12%補正値を記載しています。

排ガス等の測定結果②(規則第4条の5の2第1号ロ)

測定位置: 別紙図面のとおり

【1号炉】

測定項目	自主基準値	単位	1回目	2回目	3回目	4回目
測定日	-	-	H27.4.22	H27.7.21	H27.10.8	H28.1.20
燃焼室燃焼ガス温度	800℃以上	℃	857	838	887	862
集じん器入口の燃焼ガス温度	200℃以下	℃	190	193	193	190
排ガス中の一酸化炭素濃度	50ppm以下	ppm	9	2	3	4

【2号炉】

測定項目	自主基準値	単位	1回目	2回目
測定日	-	-	H27.5.11	H27.7.21
燃焼室燃焼ガス温度	800℃以上	℃	900	867
集じん器入口の燃焼ガス温度	200℃以下	℃	188	189
排ガス中の一酸化炭素濃度	50ppm以下	ppm	8	3

備考: ばい煙測定日の平均値を記載しています。連続測定値は、施設に備えています。

一酸化炭素濃度の自主基準値は、設計基準値です。